

湛水直播管理情報（第5号）

～ カルパー直播、鉄コーティング直播 ～

平成29年9月1日

アルプス農協管内農業技術者協議会

今年の直播コシヒカリの出穂期は、平年よりやや早めとなりましたが、出穂期以降の気温が平年並み～やや低めに経過しているため、成熟期は平年並みになると予想されます。

刈取りまで適切な水管理を行うとともに、適期刈取、丁寧な乾燥・調製作業を心がけ、高品質なアルプス米に仕上げましょう。

1 刈取りまでの水管理

- 刈取りの5～7日前までは間断かん水を行い、適正な土壌水分を保ちましょう。
- フェーンが予想される場合は事前に圃場に水をため、急激な枯れ上がりを防ぎましょう。



2 雑草の抜取り

- 刈取り時に「クサネム」の種子が混入すると、選別の際に除去することが困難になります。
- 異物の混入を防止し翌年の雑草発生を抑制するため、クサネム等の雑草は、刈取りの前に抜いておきましょう。



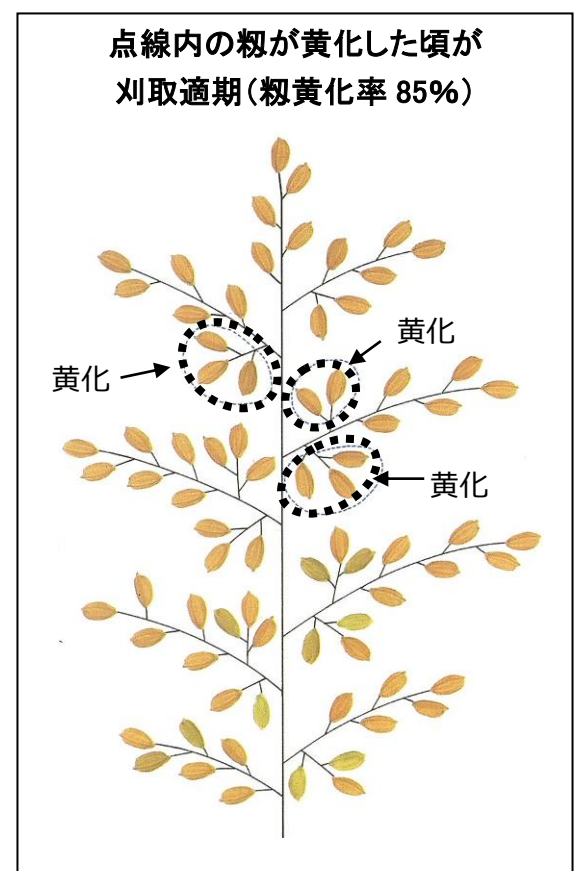
3 適期刈取

- 籾の黄化率 85%で刈取りを開始し、刈遅れによる胴割米の発生を防ぐため、計画的に作業を進めましょう。

【刈取適期の目安】

	出穂期	刈取適期(黄化率 85%)
カルパー直播	8月3日頃	9月12日頃
鉄コ直播	8月6日頃	9月17日頃

- 播種日や圃場の場所等により成熟期に差がみられます。**必ず圃場ごとに籾の黄化率を確認して、適期に刈取りましょう。**
- 刈取りは、露が落ちてから行いましょう。
- ヤケ米発生防止のため、籾は刈取り後4時間以内に乾燥機に張り込み、送風しましょう。



4 乾燥・調製

- 玄米水分は 14.5～15.0%に仕上げましょう。
- 籾水分をこまめにチェックし、過乾燥を防ぎましょう。
- 1.9mm のふるい目を使用し、適正流量でくず米の除去を徹底しましょう。
(乾燥調製の詳細は、営農情報第10号の裏面をご覧ください。)

秋の農作業安全運動実施中(8/20～10/20) ～コンバインでの巻き込まれ事故に注意～